

医師の負担軽減及び処遇改善に資する体制と取組内容について

1. 医師と医療関係職種と事務職員等における役割分担			
職種	業務内容	具体的な取組内容	目標達成年次
看護師	初診時の予診	看護師が実施	
	静脈注射	看護師が実施	
	検査手順の説明	看護師が実施	
	入院中の療養生活に関する対応	看護師が実施	
薬剤師	処方	処方内容を確認し、必要があれば薬剤の変更、投与量の変更、投与方法の変更の提案	
	薬剤鑑別	入院患者の持参薬確認及び報告書の作成	
	服薬指導	病棟担当薬剤師が入院患者へ薬学的指導を実施	
臨床検査技師	検体採取		
	超音波検査	心エコー検査、腹部エコー検査	
理学療法士	リハビリテーション総合実施計画書	リハビリ総合実施計画書の医師記載部分補足と患者への説明の実施	
作業療法士			
言語聴覚士	嚥下訓練・摂食機能療法	患者の嚥下状態に応じた食物形態等の選択	
診療放射線技師	読影補助	放射線撮影画像の読影補助	
管理栄養士	食事変更、栄養指導依頼	栄養管理指導 食事や栄養に関する相談対応	
医師事務作業補助者	診療補助業務	診療録の代行入力	
		検査・処方・処置等のオーダ代行入力	
		診療データの整理	
	書類作成	診断書、意見書、診療情報提供書等の作成補助	
	カンファレンスの準備	カンファレンス準備補助	
2. 医師の勤務体制等に係る取組			
項目	取組内容		目標達成年次
勤務体制	年休及び夏期休暇の取得促進	取得状況を確認し、全員取得 (年休10日、夏期休暇3日)	
	医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進	チーム医療の推進	
	負担軽減の為の人材確保	各部門への補助者や助手、事務員等の配置	
	勤務環境改善	職場巡視の実施	
		連続当直の廃止	
	超過勤務時間の削減	委員会を勤務時間内に実施	
		患者、家族への病状説明を原則診療時間内に実施	
		超過勤務時間の把握	
	妊娠・子育て中、介護中の配慮	妊娠中の当直免除	
		育児のための休業制度	
		育児短時間制度	
地域連携	脳卒中地域連携パス	介護のための休業制度	
		メンタルヘルス対策	
		ストレスチェックの実施	
教育	医療スタッフのキャリア形成等の支援	脳卒中地域連携パスの活用	
		学会や研修会参加の費用補助	
周知	職員への周知	資格取得に対する支援	
		委員会にて計画・評価を行い各部署へ周知	